

関山嶺

発行：正眼短期大学 校友会

〒505-0008 美濃加茂市伊深町 876-10
(正眼短期大学内)

TEL.0574-29-1372/FAX.0574-29-1320

E-mail: jimkyoku@shogen.ac.jp

<http://www.shogen.ac.jp>



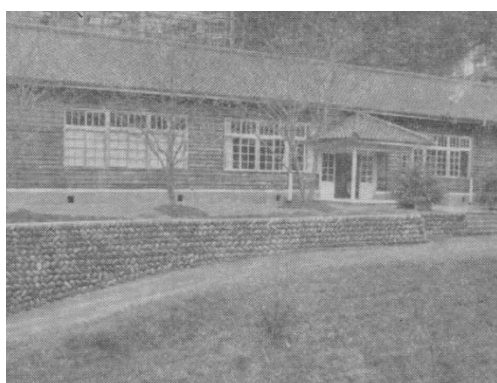
* 題字：初代会長 清田保南老師



70th anniversary

2025.04

皆様に支えていただき、正眼短期大学は開学70周年を迎えました。
厚く御礼申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



■ ご挨拶

正眼短期大学 校友会会長

高林 康秀 (三十五期生)



正眼短期大学校友会諸氏におかれましては、益々ご清祥の事と拝察申し上げます。

さて、八月頃のことですが、私が舎監をしていた当時の女子学生から連絡が有り、『息子をオープンキャンパス(短大構内の見学と、教職員による説明)に連れて行くにはどうしたらよいか』との相談でした。早速短大に連絡をして日時を決めてオープンキャンパスに来て頂きました。私も同席しましたが、この女性とはSNSで繋がってはおりましたが、話をするのもお会いするのも彼女が卒業して以来、実に三十年ぶりの再会でした。

長い間疎遠になっていた方から私を慕って連絡を頂けるのは大変嬉しく、舎監をさせて頂いたお陰だなど改めて感謝しております。

ところで、この女性の息子さんが入学したい理由を聞いて驚きました。『親が卒業した大学に自分も入学した

い』でした。

近頃の若い方で、このような考えを持つ子は少ないのではないかと思います。正眼短大は特殊な大学ですので先ず親が正眼短大を良かったと思っていなければ、息子を入学させようとは思わないはず。女性と随分話をしましたが、懐かしそうに、そして嬉しそうに当時の事を話しているのを聞いておろまして、短大の二年間を本当に良い思い出にされていることが伝わってきました。

正眼短大は、親子二代あるいは三代の卒業生はそれ程多くありませんが、今後このような入学者が益々増えていくことを願っております。

最後になりますが、同封のご案内状の通り、京都で校友会総会並びに懇親会が開催されます。お誘い合い頂きまして、大勢のご参加を心よりお待ちしております。



妙心寺派管長
正眼短期大学 理事長・学長

山川 宗玄 老師

今夏は異常な暑さが続き、それこそ秋の気配もなく、既に霜月を迎え冬に入ろうとしています。

校友会の皆様には御変りなくご清栄のことと拝察申し上げます。

さて、正眼寺開山毎歳忌の“献茶式”は、本学卒業生の山本(業躰)氏が執行、行事に花を添えて頂き、又、八月中旬に文字通り“遷化”百二歳の天寿を全うされた千玄室大宗匠にも献香されたことになりました。

本学の前理事長でもありました大宗匠の、多大な本学へのご後援、ご尽力に改めて篤く感謝し、以ってご冥福を祈念申し上げます。ばかりです。

ところで、国内は高市早苗新総理誕生で、これも長く続いた日本の男性優位社会に大きな変革が興りました。徐々に、体制や、思想の転換が始まっているように思います。

この様な時こそ、今日の社会には開山様の“請務其本(請う其の本を務めよ)”で、脚下の大事を追求し、その精神を行学一体と繰り広げる本学のモットーが真に求められていると言えます。

再び本学の存続意義を主張し、ご挨拶いたします。

霧隠軒 宗玄 合掌

(令和七年十一月記す)

令和6年度の正眼短期大学

R6.5.15~R7.5.14



◀ オンライン授業ははじめました

山川学長の妙心寺派管長就任により、短大で授業ができない場合にはオンラインを活用することにしました。Wi-Fi環境に不安はありますが、今のところ乗り切っています。

▶ 認知症サポーター講習

美濃加茂市の長寿支援センターから講習に来ていただきました。分かりやすい寸劇なども交え、実践的な内容を教わりました。



◀ 短大大撰心

3日間ではありますが、正眼寺での生活や雲水さんの様子を間近に見られるのは、特に掛搭予定の学生には刺激になります。募金托鉢や夜坐なども行いました。

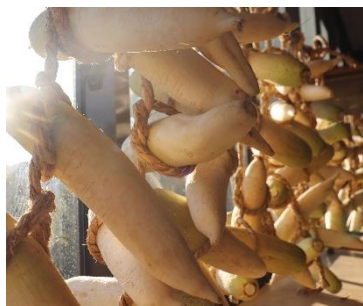
托鉢では、地域の皆様から社会福祉募金としてご寄付をいただき、岐阜新聞社に寄託しました。



◀ 正眼寺開山忌 献茶式

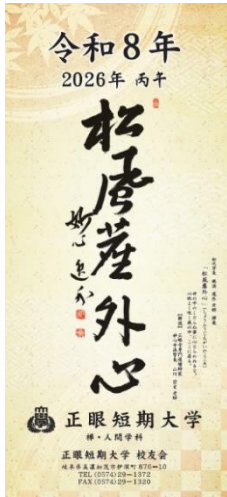
令和6年10月12日の正眼寺開山忌には、千玄室大宗匠が献茶式をされ、谷耕月老師のお墓にもお参りくださいました。ご高齢とは思えない美しい所作でした。

今年(令和7年)8月の訃報には大変驚きました。本学理事長を務めていただいたことなど、ご厚情に心より感謝申し上げます。



事務局より

眼短期大学オリジナル 墨蹟カレンダー



揮毫 *掲載月順
表紙 初代学長 梶浦逸外老師
1・2月 瑞龍寺(岐阜) 清田保南老師
3・4月 靈源院(長崎) 松本普成老師
5・6月 第三代学長 谷耕月老師
7・8月 瑞巖寺(宮城) 吉田道彦老師
9・10月 向嶽寺(山梨) 宮本大峰老師
11・12月 第四代学長 山川宗玄老師
禅語解説/山川宗玄老師・清田保南老師

お問い合わせは校友会事務局にて承ります。
ご注文の際は、お名前・ご住所・お電話番号・部数をお知らせください。
【1部 1,300円/送料別】

会費納入のお願い

卒業生の交流及び短大の発展のため、年会費納入をお願いいたします。
*同封の振込用紙をご使用ください。
【1口 3,000円~】

- R6.11.1~R7.10.31 に納入いただいた方には左記カレンダー(令和8年)を1部お送りします。
- R7.11.1~R8.10.31 にお振込みいただいた方には、令和9年のカレンダーを令和8年12月頃お送りします。

公開講座 in 美濃加茂

禅の心

山川学長老師による公開講座を開催しています。卒業生の方は、美濃加茂会場での受講が無料です。
ご来場をお待ちしております。
※日程は短大ホームページ・SNSにて

聴講生募集

卒業生登録料 1,000円/1科目/半期
(教材費が必要な場合は別途実費)
※一般聴講生は1科目 15,000円
※開講科目はお問合せください。

役員紹介 令和7年11月1日現在

【名誉会長】 清田保南
松本普成
【理事】 山川宗玄(学長)
高林康秀(会長)
前田英仁(副会長)
武山廣道 安部慈光
青井有信 原田宣昭
山本 憲 大津孝志
龍山崇志 高島忠則(会計)
山本宗孝(事務局)

【監事】 前野昭道
堀部佳彦 ※敬称略

【訃報】

今年度、令和7年11月までにご連絡のあった会員様生前のご功績を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

稲葉 春邦 様	(1期生)
滝川 泰良 様	(3期生)
木村 文昭 様	(3期生)
堀部 弘道 様	(10期生)
西村 宗純 様	(12期生)
小嶋 良雄 様	(15期生)
小林 誠 様	(28期生)
田中 和行 様	(33期生)
石黒 浩一 様	(37期生)
森田 一郎 様	(62期生)

ご逝去、住所変更等、事務局へお知らせくださいませうお願い申し上げます。